

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ企業理念

社会資本を良好な状態で次世代に引継ぐとの使命感のもと、メンテナンス業界のトップランナーとして豊かで安全な社会の実現に貢献

売上高
1,000億円

営業利益
220億円

当期純利益
156億円

ROE
14.5%程度

2 中長期の経営戦略

1. 大型工事の受注拡大

全社最適なリソース配分により大型工事をさらに受け込み、増収増益トレンドを継続

3. 新領域ビジネス開拓

収益源多様化に向けて、国内道路分野以外のビジネスに取組み。鉄道分野での売上拡大継続

2. 海外事業ビジネスモデル再構築

インド・エルサルバドルでの試験施工など、工事材料販売から技術協力・施工管理への展開

4. DXと働き方改革

生産性向上と働き方改革の推進によるコスト競争力強化

3 対処すべき課題

① インフラ老朽化への対応

- ・第1次国土強靱化実施中期計画で2026年度からの5年間におおむね20兆円強の事業規模が想定される中での市場取…

② 人件費増加への対処

- ・継続的な賃上げなど人件費増加を見込みながら営業利益率維持

③ 経営効率化と企業価値向上

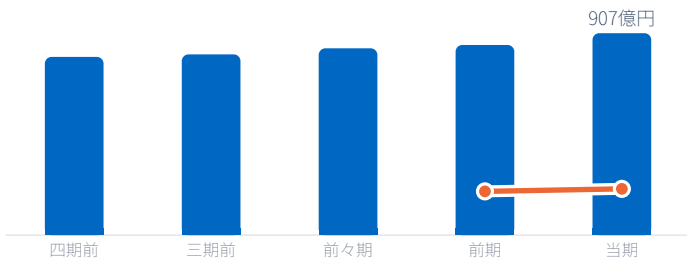
- ・資本コストや株価を意識した経営実現
- ・非財務資本の活用を含む財務・非財務両面の資本政策推進
- ・政策保有株式の削減（2027年6月期までに3年累計30億円）

面接で使えるポイント

- ・メンテナンス業界トップランナーとして化学技術と土木技術の融合による新材料・新工法開発に注力
- ・2027年6月期売上高1,000億円達成に向けたインド・エルサルバドルでのビジネスモデル再構築と鉄道分野での成長
- ・加速化するインフラ老朽化・激甚化する自然災害への対応で社会課題解決と事業成長の両立を実現

証券コード 1414

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
907億円

営業利益率
22.9%

財務健康度
90点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 69.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,212万円
建設業内 6位/140社

平均年齢
43.6歳
建設業内 66位/140社

平均勤続
14.2年
建設業内 96位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ショーボンドホールディングス(株)【1414】：決算情報

要するに
東京都に本社を置く建設業の上場企業

主力事業・セグメント

- ・建設業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率22.9%と高い収益性
- ・財務健康度90点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

